

# 第 27 期第 10 回東大和市立公民館運営審議会 会議要録

- 1 日 時 令和 6 年 9 月 26 日(木) 午後 2 時～4 時
- 2 場 所 東大和市立中央公民館 視聴覚室
- 3 委 員 (出席者)佐々木会長、増本副会長、吉村委員、浜田委員、津嶋委員、若野委員、相澤委員、橋本委員  
岡田委員  
(欠席者)大島委員、新井委員、豊田委員
- 4 事務局 (出席者)伊藤中央公民館長、内藤南街公民館長、森田狭山公民館長、宮田蔵敷公民館長  
西田上北台公民館長、木下主任
- 5 傍聴者 1 人
- 6 次 第 (1)審議事項
  - ①諮問・答申について
  - (2)報告事項
    - ①令和6年第3回市議会定例会について
    - ②前年度公民館事業報告(含決算)
    - ③次年度公民館の重点目標について
  - (3)その他

## 7 会議資料

- ・第27期第 10 回次第
- ・2024(令和 6)年 第 21 回 夏休み☆みんなで作る 遊空間(報告)
- ・はじめに
- ・令和5年度 中央公民館 決算資料(決算内訳、重点目標、行政報告書抜粋等)
- ・各館利用状況(年度集計表、案内図)
- ・令和6年度東京都公民館連絡協議会 委員部会主催公開研修会チラシ
- ・こうみんかんだより9月1日号
- ・ハロー公民館(南街)
- ・こだまの森(上北台)
- ・令和6年度東京都公民館連絡協議会 委員部会主催公開研修会チラシ
- ・令和6年度上北台公民館主催講座チラシ「ひろめよう！身近なひがしやまと」
- ・令和6年度上北台公民館主催講座チラシ「アーユルヴェーダ&ヨガで心と身体のセルフケア」

## 8 議事要旨

### (1)審議事項

#### ①諮問・答申について

会長から、11 月の答申提出に向けた今後の進め方について説明があった。7 月の会議で決定した、A グループ「Wi-Fi 活用」、B グループ「子どもの居場所づくり」の 2 班体制で議論を進めることを再確認した。

会長から参考資料として、社会教育委員会議の提言「地域の活性化を目指す社会教育」や、公民館の歴史ある事業「夏休み☆みんなで作る遊空間」の研修報告書が提供された。これらは、コロナ禍で行動制限を経験した青少年のコミュニケーション機会の創出や、既存事業の活用といった視点を答申に盛り込むための材料として提示された。

【A グループ:Wi-Fi 活用による事業展開】の議論概要

公民館の新たな事業展開として Wi-Fi 活用を軸に検討した。

具体的な提案として、

- ・Wi-Fi の技術的な利用方法を学ぶ「Wi-Fi 普及・教育事業」の実施。
- ・Wi-Fi を使って海外の美術館などと繋がる「学び空間」の創設。
- ・利用団体への活用促進。
- ・公民館だよりでの「Wi-Fi 特集号」の発行と市民アンケートの実施。

などが挙げられた。

【B グループ:子どもの居場所づくり】の議論概要

- ・各地区公民館長から、実際の利用率(特に和室が低い)、Wi-Fi の利用状況、各館の課題(職員の目が届きにくい等)についてヒアリングを実施した。
- ・夏休み期間中、子どもたちがファミレスやフードコートを有料で居場所として利用している実態が共有され、無料で安全な公民館がその受け皿となりうる可能性が議論された。
- ・和室の利用率が低い背景(机の出し入れの手間、椅子がない等)が課題として挙げられた。
- ・「子ども食堂」や「寺子屋」のような企画、また体験格差を埋めるための「書道教室」など、より具体的な事業案も出された。

(審議の結果)

A・B 両グループは、今回の議論内容に基づき、それぞれ答申の素案を作成し、各グループ内で意見を集約し、文書化した上で、10月11日(金)までに事務局へ提出することとなった。

## (2)報告事項

### ①令和6年第3回市議会定例会について

中央公民館長から、補正予算として、中央公民館のステージ吊り物解体工事、狭山・蔵敷公民館の自動ドア改修、狭山公民館のウォータースタンド設置工事費等が承認されたことを報告した。

また、一般質問では、「夏休みイベント(子どもの体験格差)」と「狭山、蔵敷の図書室の拡充(新聞配備の提案等)」に関する質問があったことが報告された。

### ②前年度公民館事業報告(含決算)

各公民館長から、決算概要、水道の直結給水化工事などの主要な施設改修、5館合同事業「夏休み☆みんなで作る遊空間」(延べ1,125人参加)の実績、各館で実施した講座やイベントの詳細が報告された。

また、中央公民館の施設利用において市役所関連の利用が多い点について、一般団体の利用に配慮していきたいとの答弁が議会であったことが共有された。

### ③次年度公民館の重点目標について

中央公民館長から、来年度の重点目標を審議する際の参考として、令和6年度の重点目標が資料として共有された。

## (3)その他

・委員から、東大和まちグルメ研究発信の会(グルメ研)は、50周年記念事業としての活動であり、公民館のグルメマップや SNS への投稿、QR コード付き名刺を作成した。今後は公民館事業とどう連携していくかが課題であると報告された。

- ・中央公民館長から、10月26日(土)に西東京市で開催される公開研修会への参加者を募集した。
- ・委員から、10月12日(土)～11月3日(日)に開催される東大和市民文化祭への来場の呼びかけがあった。

次回会議予定: 令和6年10月24日(木) 午後2時～ 中央公民館 301 学習室